

グランドデザインに関する項目			生徒アンケートの結果			保護者アンケートの結果			教職員による評価		
			7月	7月	達成度	7月	7月	達成度	7月	7月	達成度
期待する生徒像		①目標を達成するために努力できる生徒	85.5	88.4	○	86.8	79.5	□	100	100.0	◎
		②自分で考え、判断し、行動できる生徒	91.2			85.7			100		
		③思いやりと感謝の心をもてる生徒	94.8			89.6			100		
		④地域との絆を大切に、「貢献」できる生徒	81.9			56.0			100		
めざす教師像		①人間味に溢れ学び続ける教師		95.3	◎		95.6	◎	100	100.0	◎
		②生徒に寄り添い、励まし最後まで見届ける教師	95.3			95.6			100		
		③組織の中で協働できる教師							100		
学校経営		①組織目標「知りたい」をつなぎ、自ら問いを立て、考えを伝え合う中で共に学ぶ授業づくり ～ICTの効果的な活用を通して～				91.2	91.2	◎	100	100.0	◎
確かな学力	授業改善	①知りたい気持ちを大切にしたい問いを立てる力の育成	76.7	86.6	○		91.2	◎	75.0	89.1	○
		②生徒が自分の考えを伝え合う場の設定	78.3						100		
		③対話や説明をする上での生徒のICTの活用	94.8			95.6			93.8		
		④生徒の考えを引き出す学習課題や発問の工夫	95.9			90.7			81.3		
		⑤まとめと振り返りの確実な実施(できたこと・分かったことのアウトプット)	87.6						100		
	基礎的・基本的な学力の定着	⑥MIRAIタイムの充実							87.5		
		⑦ミニテストの実施				94.5			87.5		
		⑧個に応じた指導				84.1			87.5		
豊かな心	生徒のアイディアを生かした特別活動	①生徒が自分の考えを伝え合う場の設定		90.1	◎		95.8	◎	100	98.0	◎
		②生徒の考えを生かし、生徒が主体的に取り組む学校行事	93.8			98.4			100		
	自分も友達も大切に、自己有用感、自己存在感を感じられる学年・学級経営	③仲間同士をつなぐエンカウターの実施	96.4						87.5		
		④多様性を認め合える人権教育の推進	91.2						100		
		⑤教育相談の充実(SC、SSWとの連携)	83.4			94.0			100		
	道徳教育の推進	⑥学年道徳(合同授業)の実施	91.2						100		
		⑦自分事として考え、議論する道徳科の実施							100		
	地域資源を生かした体験活動の充実	⑧職業体験学習、農業体験学習等	84.5			95.1			100		
健やかな体づくり	主体的に取り組む体力づくりの実践	①保健体育科の授業における運動量の確保	89.1	91.4	◎		93.0	◎	100	98.0	◎
		②グループ活動やICTを活用し、楽しみながら運動できる授業の実践	87.6						93.8		
	危機管理能力の育成	③自分の命は自分で守る意識の醸成	94.3			97.3			100		
		④定期的な避難訓練の実施	93.8			97.9			100		
	保健安全指導の徹底	⑤早寝・早起き・朝ごはんの推進	92.2			81.3			100		
		⑥SNSの使用等における家庭との連携							94.1		
		⑦外部講師による命、薬物乱用防止、交通安全等に関する指導				95.6			100		

項目別評価 ◎90%以上 ○80%以上 □70%以上 ☆60%以上 ×50%以上 ××50%未満
※数値は、肯定的評価A+Bの数値結果を表記しています

グランドデザインの各項目の平均を見ると、評価◎(達成度90%以上)は全項目中13項目、評価○(達成度80%～90%未満)が3項目、評価□(達成度70%～80%未満)が1項目と高い評価が得られました。

学校教育目標「自律、創造、友愛」のもと、「誇れる自分」「誇れる仲間」「笑顔あふれる学校」を目指して、生徒一人一人が自分の考えをもち、伝え合い、話し合いを重ねながら、さらに進んだ銚田北中学校となるよう取り組んでいます。今年度より、2学期制が導入されました。教師が生徒と向き合う時間を確保し、学習面・生活面において個に応じた対応に努めながら、生徒たちが「授業が分かる」「学校が楽しい」と思える学校づくりを進めてまいります。また学校行事の内容や時期を見直しながら、特色ある教育活動の充実を図っています。コミュニティ・スクール「銚田北ひまわり学園」が2年目を迎えました。「地域を愛し、地域に愛される子どもの育成」を目標に、3つの取組(学び・安心・ふれあい)を進めてまいります。保護者・地域の皆様、教職員が協力し、学校の運営方針や教育活動について話し合いながら、より良い学校づくりを支援してまいります。

今回のアンケート結果を踏まえて、保護者の皆様からいただいたご意見やご要望につきまして、教職員一同、内容の共有を図りながら改善すべきところを今後の教育活動に活かしてまいります。今後もご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

グランドデザインに関する項目			保護者アンケートの項目		保護者アンケートの結果		
					7月	7月	達成度
期待する生徒像		①目標を達成するために努力できる生徒	1 家庭での役割を意図的に与えたり、お子さんの目標達成に向けた粘り強い取組を支援したりしている。		86.8	79.5	□
		②自分で考え、判断し、行動できる生徒	2 お子さんは日頃から、自ら考え判断しながら行動している。		85.7		
		③思いやりと感謝の心をもてる生徒	3 お子さんは日頃から、思いやりや感謝の心をもって生活している。		89.6		
		④地域との絆を大切にし、「貢献」できる生徒	4 お子さんは日頃から、地域のために役立とうとしている。		56.0		
めざす教師像		①人間味に溢れ学び続ける教師				95.6	◎
		②生徒に寄り添い、励まし最後まで見届ける教師	5 教師は日頃から、生徒に寄り添い関わろうとしている。		95.6		
		③組織の中で協働できる教師					
学校経営		①組織目標「知りたい」をつなぎ、自ら問いを立て、考えを伝え合う中で共に学ぶ授業づくり～ICTの効果的な活用を通して～	6 学校は「(知りたい)をつなぎ、自ら問いを立て、考えを伝え合う中で共に学ぶ授業づくり」を本年度のキーワードとして取り組んでいることを理解している。		91.2	91.2	◎
確かな学力	授業改善に向けて	①知りたい気持ちを大切にしたい問いを立てる力の育成				91.2	◎
		②生徒が自分の考えを伝え合う場の設定					
		③対話や説明をする上での生徒のICTの活用	7 学校は授業の中でICT機器を活用し、生徒の効果的な活用を目指した授業を行っている。		95.6		
		④生徒の考えを引き出す学習課題や発問の工夫	8 学校は授業を通して、学習課題や発問の工夫を行い、生徒の意欲を高めている。		90.7		
	基礎的・基本的な学力の定着	⑤まとめと振り返りの確実な実施 (できたこと・分かったことのアウプット)					
		⑥MIRAIタイムの充実					
		⑦ミニテストの実施	9 学校はミニテスト等を実施しながら、学習の基礎基本の定着を図っている。		94.5		
		⑧個に応じた指導	10 学校は、生徒一人ひとりに応じた学習指導をしている。		84.1		
豊かな心	生徒のアイディアを生かした特別活動	①生徒が自分の考えを伝え合う場の設定				95.8	◎
		②生徒の考えを生かし、生徒が主体的に取り組む学校行事	11 学校は生徒主体となる学校行事の活性化を図っている。		98.4		
	自分も友達も大切に、自己有用感自己存在感を感じられる学年・学級経営	③仲間同士をつなぐエンカウンターの実施					
		④多様性を認め合える人権教育の推進					
	道徳教育の推進	⑤教育相談の充実(SC、SSWとの連携)	12 複数担任制や外部機関との連携は、教育相談の充実に有効である。		94.0		
		⑥学年道徳(合同授業)の実施					
	地域資源を生かした体験活動の充実	⑦自分事として考え、議論する道徳科の実施					
		⑧職業体験学習、農業体験学習等	13 学校は、地域との連携を通して、様々な体験活動の充実を図っている。		95.1		
健やかな体づくり	主体的に取り組む体力づくりの実践	①保健体育科の授業における運動量の確保				93.0	◎
		②グループ活動やICTを活用し、楽しみながら運動できる授業の実践					
	危機管理能力の育成	③自分の命は自分で守る意識の醸成	14 学校は、交通安全や感染症及び熱中症などの安全に向けた生徒への啓発を行っている。		97.3		
		④定期的な避難訓練の実施	15 学校は、定期的に訓練活動を行い、緊急時に備えた避難や対処の仕方を行っている。		97.9		
	保健安全指導の徹底	⑤早寝・早起き・朝ごはんの推進	16 生徒は、日頃から早寝早起きをし、朝食を摂っている。		81.3		
		⑥SNSの使用等における家庭との連携					
		⑦外部講師による命、薬物乱用防止、交通安全等に関する指導	17 外部講師による講演や指導は、生徒にとって有効なものになっている。		95.6		

項目別評価 ◎90%以上 ○80%以上 □70%以上 ☆60%以上 ×50%以上 ××50%未満
(アンケート結果の数値は、肯定的評価A+Bの数値を表記しています)

グランドデザインに関する項目			生徒アンケートの項目	生徒アンケートの結果			
				7月	7月	達成度	
期待する 生徒像		①目標を達成するために努力できる生徒	1 自分は、夢や目標をもち、その達成に向けて取り組んでいる。	85.5	88.4	○	
		②自分で考え、判断し、行動できる生徒	2 自分で考え判断しながら行動している。	91.2			
		③思いやりと感謝の心をもてる生徒	3 思いやりや感謝の気持ちをもって生活している。	94.8			
		④地域との絆を大切にし、「貢献」できる生徒	4 地域を大切にし、誰かのために役立とうとしている。	81.9			
めざす 教師像		①人間味に溢れ学び続ける教師			95.3	◎	
		②生徒に寄り添い、励まし最後まで見届ける教師	5 先生は(僕たち、私たち)に熱心に声をかけ、励ましなが見守ってくれている。	95.3			
		③組織の中で協働できる教師					
学校経営		①組織目標「知りたい」をつなぎ、自ら問いを立て、考えを伝え合う中で共に学ぶ授業づくり ～ICTの効果的な活用を通して～					
確かな学 力	授業改善に 向けて	①知りたい気持ちを大切にしたい問いを立てる力の育成	6 授業では、自分から問いを立てることができる。	76.7	86.6	○	
		②生徒が自分の考えを伝え合う場の設定	7 授業では、自分の考えを伝えることができる。	78.2			
		③対話や説明をする上での生徒のICTの活用	8 自分の考えや思いを伝え合う授業の中で、ICT機器を活用している。	94.8			
		④生徒の考えを引き出す学習課題や発問の工夫	9 先生は授業の中で、学習課題や発問を分かりやすく説明している。	95.9			
		⑤まとめと振り返りの確実な実施 (できたこと・分かったことのアウプット)	10 学習では、分かったことやよく分からなかったことを見直し、次の学習につなげることができる。	87.6			
	基礎的・基本 的な学力の 定着	⑥MIRAIタイムの充実					
		⑦ミニテストの実施					
		⑧個に応じた指導					
豊かな心	生徒のアイ ディアを生か した特別活 動	①生徒が自分の考えを伝え合う場の設定			90.1	◎	
		②生徒の考えを生かし、生徒が主体的に取り組む学校行事	11 自分は、学校行事(生徒総会・スポーツフェスティバル等)に積極的に取り組んでいる。	93.8			
	自分も友達 も大切にし、 自己有用感 自己存在感 を感じられ る学年・学 級経営	③仲間同士をつなぐエンカウターの実施	12 グループエンカウンターを通して、友達との関係づくりでは、自分も友達も大切にすることができる。	96.4			
		④多様性を認め合える人権教育の推進	13 人権尊重の意味を理解し、生活の中で生かしている。	91.2			
		⑤教育相談の充実(SC、SSWとの連携)	14 教育相談では担任の先生や外部の先生との相談がしやすい。	83.4			
	道徳教育の 推進	⑥学年道徳(合同授業)の実施	15 道徳の学習に進んで取り組んでいる。	91.2			
		⑦自分事として考え、議論する道徳科の実施					
	地域資源を 生かした体 験活動の充 実	⑧職業体験学習、農業体験学習等	16 職業体験・農業体験、地域のボランティア活動に積極的に取り組んでいる。	84.5			
健やかな 体づくり	主体的に取 り組む体力 づくりの実 践	①保健体育科の授業における運動量の確保	17 保健体育の授業では、課題の達成に向けて進んで運動に取り組んでいる。	89.1	91.4	◎	
		②グループ活動やICTを活用し、楽しみながら運動できる授業の実践	18 保健体育のグループ活動を通して、課題解決に向けてICTを活用したり、ゲームの作戦を考えたりするなど楽しみながら取り組んでいる。	87.6			
	危機管理能 力の育成	③自分の命は自分で守る意識の醸成	19 交通安全や感染症及び熱中症予防など、自分の命は自分で守ろうと意識している。	94.3			
		④定期的な避難訓練の実施	20 緊急時に備えて、避難訓練等には熱心に取り組んでいる。	93.8			
	保健安全指 導の徹底	⑤早寝・早起き・朝ごはんの推進	21 早寝・早起きをし、朝食を食べるなど規則正しい生活をしている。	92.2			
		⑥SNSの使用等における家庭との連携					
		⑦外部講師による命、薬物乱用防止、交通安全等に関する指導					

令和7年度 グランドデザインに関する学校評価アンケート7月(教職員)

銚田市立銚田北中学校

グランドデザインに関する項目			教職員アンケートの結果		
			7月	7月	達成度
期待する生徒像		①目標を達成するために努力できる生徒	1 生徒一人一人の長所を伸ばし、目標達成に向けて支援している。	100	100.0 ◎
		②自分で考え、判断し、行動できる生徒	2 自ら考え、判断し、行動できる生徒の育成に心がけている。	100	
		③思いやりと感謝の心をもてる生徒	3 思いやりや感謝の心をもてる生徒の育成に心がけている。	100	
		④地域との絆を大切にし、「貢献」できる生徒	4 学校や地域のために自ら役に立とうとする生徒の育成に心がけている。	100	
めざす教師像		①人間味に溢れ学び続ける教師	5 常に教師としての資質向上を目指し、自己研鑽に努めている。	100	100.0 ◎
		②生徒に寄り添い、励まし最後まで見届ける教師	6 個々の生徒に熱心にかかわることを心がけている。	100	
		③組織の中で協働できる教師	7 学校組織の一員として、互いに協力して取り組んでいる。	100	
学校経営		①組織目標「知りたい」をつなぎ、自ら問いを立て、考えを伝え合う中で共に学ぶ授業づくり ～ICTの効果的な活用を通して～	8 組織目標「知りたい」をつなぎ、自ら問いを立て、考えを伝え合う中で共に学ぶ授業づくりを本年度のキーワードとして取り組んでいる。	100	100.0 ◎
確かな学力	授業改善に向けて	①知りたい気持ちを大切にしたい問いを立てる力の育成	9 授業では、生徒自ら問いを立てる力の育成を図っている。	75.0	89.1 ○
		②生徒が自分の考えを伝え合う場の設定	10 授業では、生徒の考えを伝え合う場面を設定している。	100	
		③対話や説明をする上での生徒のICTの活用	11 授業では、対話や説明の場面で、積極的にICTの活用を行っている。	93.8	
		④生徒の考えを引き出す学習課題や発問の工夫	12 授業では、生徒の考えを引き出すための、学習課題や発問等の工夫をしている。	81.3	
		⑤まとめと振り返りの確実な実施 (できたこと・分かったことのアウトプット)	13 授業では、生徒の考えを伝え合える場面を設定している。	100	
	基礎的・基本的な学力の定着	⑥MIRAIタイムの充実	14 MIRAIタイムは、学力向上に向けた効果的な時間となっている。	87.5	
		⑦ミニテストの実施	15 学力の定着を目指したミニテストを行っている。	87.5	
		⑧個に応じた指導	16 学習場面に応じて、個に応じた指導を行っている。	87.5	
豊かな心	生徒のアイディアを生かした特別活動	①生徒が自分の考えを伝え合う場の設定	17 活動場面において、自分の考えを伝え合う場の設定を工夫している。	100	98.0 ◎
		②生徒の考えを生かし、生徒が主体的に取り組む学校行事	18 学校行事が、生徒主体の活動となるよう努めている。	100	
	自分も友達も大切にし、自己有用感・自己存在感を感じられる学年・学級経営	③仲間同士をつなぐエンカウターの実施	19 生徒同士のよりよい関係づくりのために、エンカウターの実施に努めている。	87.5	
		④多様性を認め合える人権教育の推進	20 教育活動全体において、人権教育の実現に向けた取組を行っている。	100	
		⑤教育相談の充実(SC、SSWとの連携)	21 複数担任やSCとの連携を通じて、生徒理解に努めている。	100	
	道徳教育の推進	⑥学年道徳(合同授業)の実施	22 道徳性を養うために、学年道徳(合同授業)を取り入れながら実施している。道徳科の授業の工夫に努めている。	100	
		⑦自分事として考え、議論する道徳科の実施	23 自分事として考え、議論する道徳を目指した授業の工夫に努めている。	100	
	地域資源を生かした体験活動の充実	⑧職業体験学習、農業体験学習等	24 体験活動の機会を設け、将来につながる活動となるよう努めている。	100	
健やかな体づくり	主体的に取り組む体力づくりの実践	①保健体育科の授業における運動量の確保	25 保健体育や部活動では、運動量の確保に努めている。	100	98.0 ◎
		②グループ活動やICTを活用し、楽しみながら運動できる授業の実践	26 授業や部活動など体力づくりのために、グループ活動やICTを活用するなど、主体的に取り組めるように工夫している。	93.8	
	危機管理能力の育成	③自分の命は自分で守る意識の醸成	27 日頃から交通安全や感染症及び熱中症予防など、自分の命は自分で守ろうとする意識喚起を図っている。	100	
		④定期的な避難訓練の実施	28 定期的な訓練活動を通して、緊急時に備えた避難や対処の仕方を行っている。	100	
		⑤早寝・早起き・朝ごはんの推進	29 「早寝・早起き・朝ごはん」など、生活習慣の定着に努めている。	100	
	保健安全指導の徹底	⑥SNSの使用等における家庭との連携	30 SNSを通して、保健安全に関する注意喚起など、家庭との連携を図ることができている。	94.1	
		⑦外部講師による命、薬物乱用防止、交通安全等に関する指導	31 外部講師による講演や指導は、生徒にとって効果的な指導につながっている。	100	

項目別評価 ◎90%以上 ○80%以上 □70%以上 ☆60%以上 ×50%以上 ××50%未満
(アンケート結果の数値は、肯定的評価A+Bの数値を表記しています)